

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

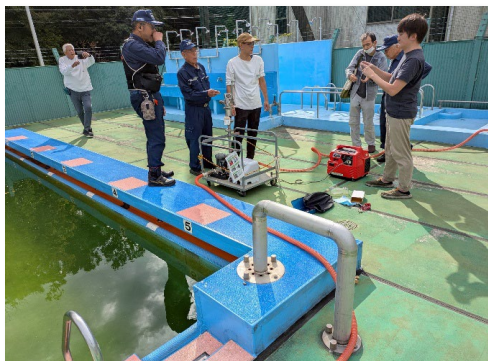
区

防災拠点名	上大岡小学校地域防災拠点		実施日	令和7年10月19日							
責任職氏名	総務課予算調整係長 池田 賢二										
訓練参加者数（単位：人）											
運営委員	5	区役所	7	拠点動員者	2	学校教職員（連絡調整者）	4	学校教職員（連絡調整者除く）	0	消防署	0
消防団	10	児童・生徒	20	区民	147	その他	9	参加者総数		204	←自動計算
訓練実施項目											
【開設訓練】			【情報拠点訓練】			【物資拠点訓練】					
施設の安全確認手順確認			○			デジタル移動無線機の使用			○		
避難者受入・受付手順確認 (受付シミュレーション)			○			情報取扱訓練 (収集・発信手順確認)			○		
体育館・教室 区割り手順確認			○			特設公衆電話設置訓練			○		
						アマチュア無線			○		
【避難所運営訓練】						【図上訓練】					
組立式仮設トイレ設置訓練						男女ニーズの違いに配慮した訓練					
ハマッコトイレ設置訓練						○ 企画から女性が参画した訓練					
緊急給水栓・耐震給水栓の確認						外国人の受け入れに配慮した訓練					
災害用地下給水タンク取扱い						外国人の参加					
受水槽の取扱い						要援護者の受け入れに配慮した訓練					
炊き出し訓練						○ 障害当事者の参加					
夜間対応（照明）訓練						妊産婦・乳幼児の受け入れに配慮した訓練					
避難生活体験宿泊訓練						妊産婦・乳幼児の参加					
負傷者対応訓練						○ 福祉避難所との連携訓練					
津波避難対策訓練						補足的避難所との連携訓練					
蓄電池取扱確認訓練						町の防災組織（自治会等）との連携訓練					
						○ ペット受け入れ想定訓練					
						○ ペットの同行					

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】
具体的な区割り訓練の内容（テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記）
●体育館内で段ボールを組み立てた区割りと防災テントを展示。
●避難者の多様なニーズを踏まえた拠点運営等について説明。
●ペット同行避難の啓発、ペット一時飼育場所（体育館と校舎をつなぐ通路）の確認。
【訓練実施にあたって工夫したポイント】
●防災ライセンスリーダー指導員の協力により、ハマッコトイレ設置、まかないくんによる炊出を実施。ハマッコトイレは発電機によるプールからの送水訓練も実施。
●地域防災拠点の運営について参加者へ説明。
●参加者体験型の訓練を実施（災害時に役立つワークショップ（新聞紙で作る防災スリッパ）、煙体験・消火訓練、救急救命訓練等）。
【拠点動員職員への教育内容】
●防災備蓄庫、体育館等の学校施設の概況確認
●デジタル移動無線、災害時安否情報システム、特設公衆電話等の取扱確認
●ハマッコトイレの設置訓練、炊き出し訓練への参加

【避難所訓練の実施状況 ※写真を添付してください。（PDF可）】



↑ 『ハマッコトイレの設置』（左は「設営したトイレ」 右は「プールからの送



↑ 『煙体験訓練』



↑ 『AED・人工呼吸訓



↑ 『災害時のペット対



↑ 『拠点運営について説明』



↑ 『災害時に役立つワークショッ



↑ 『炊き出し訓



↑ 『防災テントの展示』



↑ 拠点委員長、連合町内会長、